

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000
ホームページ [http:// homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/](http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/)
メールアドレス yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp

発行責任者：津布久正夫
編集者：金田 正浩
発行日：2010年7月10日

日頃からの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

これからも、小山市民・小山市で働く皆さんが元気に安心して暮らせる小山市をめざし、頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。

平成 22 年度第 2 回小山市議会定例会が、6 月 3 日から 25 日の会期で開かれました。本定例会に上程された議案は、「小山市工業振興条例の一部改正について」等、条例の一部改正 3 件、「建設工事請負契約の締結について」、「小山駅中央自由通路新設工事施行協定の締結について」、その他、専決処分の承認 5 件であり、全 10 議案が原案通り可決されました。

《議員活動》

【いきいきふれあいセンター『しんめい』開所式】

5 月 20 日に、市内で 28 番目のいきいきふれあいセンター「しんめい」の開所式が神明町公民館において行われました。いきいきふれあいセンターは、介護予防の事業として実施されているもので、65 歳以上の比較的健康的な方を対象としたものであります。

事業としては、小物作りやダンス、遊びなどを行うことで高齢者の健康づくりに生かしていくものです。

式には、大久保市長・猿山保健福祉部長・生井社会福祉協議会事務局長が来賓として出席、私も地元の議員として出席しました。

また、多くの参加者・援助員が参加してすばらしい開所式でありました。

【市道 3130 号線開通式】

4 月 22 日に雨ヶ谷地内の市道 3130 号線の開通式が雨の中で行われ、建設水道常任委員長として出席しました。

この道路は、市道 30 号線を基点・終点とする全長 550m の生活道路であります。この地区には小山市で有数のぶどう農家があり、出荷等に置いて不便をきたしていました。

そこで、幅員 3.0m から 5.0m へ拡幅するものであり、生活道路として、また経済活動の向上に活用していただきたいと思っております。

式には、市長・副議長・警察署長も出席し、安全祈願・テープカットを行いました。

【地元の小中学校入学式】

4 月 8 日に市内全中学校で、9 日には市内全小学校で入学式が挙行されました。私は、地元の小山第二中学校および、小山第三小学校の入学式に出席しました。小山二中の今年の新入生は 107 名で男子 61 名、女子 46 名、小山三小の新入生は 50 名で男子 21 名、女子 29 名とややバランスの悪い構成となっています。

子ども達には、早く学校生活に慣れて充実した生活を送っていただきたいと思っております。



開所式で挨拶する山野井議員 (2010. 5. 20)



左から 2 人目が山野井議員 (2010. 4. 22)

【ステージ城東フェスティバル】

5月23日に行われた「ステージ城東フェスティバル」に出席しました。本フェスティバルは今年で15回目を迎えるお祭りで、泉崎自治会・土塔1自治会・土塔2自治会が主催し、地元の皆さんを中心に毎年多くの皆さんが日頃の練習の成果を披露しています。

当日は生憎の雨交じりの天候でしたが、「お囃子」「カラオケ」「大正琴」「オカリナ」「フラダンス」「マジックショー」などが行われました。地域活動や趣味として日頃から練習している皆さんにとっては、絶好の披露の場として活用されています。これからも20年、30年と続いていくように関係者の皆さんのご尽力をお願いします。

《主な議案》

【建設工事請負契約の締結について】

「建設工事請負契約の締結について」の議案が上程されました。これは、「小山運動公園陸上競技場」の改修するためのもので、全天候型のトラックに生まれ変わるとともに、第3種公認の競技場になります。

私は、平成20年2月度議会の市政一般質問において「小山運動公園陸上競技場」の改修を要望しました。

本陸上競技場は、昭和40年代に完成し、当初は第2種公認の競技場でありましたが、費用がかかることから公認を取りやめ、現在では公認記録の残らない競技場であるため、公式競技が行われていないため、改修の要望をしたものです。

工期は平成23年3月25日までであります。改修された競技場から多くの小山の若者が飛躍していくことを期待しています。

【小山駅中央自由通路新設工事施行協定の締結について】

小山駅中央自由通路が平成22年から3年間で整備されます。

小山駅中央自由通路は、私が議員になった平成15年6月議会の一般質問で要望したものであります。

本事業については、議会においても様々な議論をしてきました。特に、南口改札の閉鎖がJR側の条件となっていることや、JRの負担があまりにも少ないことなど、課題は決して少なくありません。

本来の目的である、駅利用者の利便性向上と駅東西の一体化による活性化が達成できるよう、自転車の通行可能など、決定していない課題解決に向けて、最後の最後まで議論していきます。

《トピックス》

【意見書案の提出】

自民党議員会を中心とした議員提出で、2つの議案が出されました。

小山市議会では、議員提出議案は、慣例で事前に各会派に説明をし、各会派の合意のもとで提出されました。しかし、今回の議員提案では、私たち「市民派21」には何の説明もないまま提出されてしまい、完全に無視されたものであります。

また、意見書の内容は、明らかに現政権を批判するものであり、参議院議員選挙を意識した内容であります。特に「ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書案」では、民主党政権が実施した「子ども手当」を象徴的な理念なきばらまき政策だと言って批判しています。

しかし「子ども手当」を含む、平成22年度小山市一般会計予算の審議においては、自民党議員会・自民未来塾・公明党の議員は反対意見をいっさい口にしていませんし「子ども手当」をばらまきであるとも言っていませんでした。

私は、地方議会の意見書は政党色を出したり、政権批判をしたりするものではないと考えています。

これから、地方議会のあり方、意見書に意義等について議論をしていきたいと思っております。

- ・ 次回の議会は9月3日から28日の会期で開かれる予定です。議会の傍聴をお願いします！
- ・ 議会を市民の皆さんにご覧いただくため、テレビ小山の5チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日、日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。
- ・ 小山市議会および山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。